



記録に残そう
大作戦！

大トنبボと琵琶湖文化館

写真パネル展

記録がつむぐ思い出写真

会期

令和4年(2022年)

11/15 ~ 11/30

令和4年8/25から10/11の間、「記録に残そう大作戦！
[大トنبボと琵琶湖文化館]」と題し、皆さんに写真の
投稿を呼びかけたところ、とっておきの写真が多数寄
せられました！本展にて一堂に紹介いたします！！

【大津市内2会場にて開催】

- ①京阪びわこ浜大津駅ターミナルデッキ2階
- ②滋賀県庁2階・本館-新館間渡り廊下

〔主催〕 滋賀県文化スポーツ部
文化財保護課
滋賀県立琵琶湖文化館

〔特別協力〕 滋賀県立琵琶湖博物館
大津市歴史博物館



詳しくは琵琶湖文化館の
ウェブサイトをチェック！



タイトル) 夕陽にトنبボ



タイトル) 緑のヤシマ



タイトル) 当時3才の記念写真



タイトル) 灯台に止まる蜻蛉



タイトル) 秋晴れの日の秋津



タイトル) トンボヒシガン



タイトル) 宵闇



タイトル) 白鳥



タイトル) トンボ城



タイトル) 秋晴れの日の秋津

記録に残そう大作戦！

大 トンボと琵琶湖文化館 写真パネル展

—記録がつむぐ思い出写真—

観覧無料

令和4年(2022)

11月15日(火)

11月30日(水)



昭和36年(1961)の琵琶湖文化館の開館以来、本館の屋根に設置された大トンボは、約60年にわたって館のシンボルとして多くの人々に親しまれています。湖上約40mの高さから大津の街並みを見守ってきた大トンボですが、経年による劣化が著しく安全に支障をきたす恐れのあることから、本年11月以降に予定している屋根および避雷針の改修工事に併せて、取り外すこととなりました。

琵琶湖文化館では、半世紀以上にわたり共にあった大トンボの姿を、未永く記録に残すため、令和4年8/25～10/11の間、「記録に残そう大作戦！[大トンボと琵琶湖文化館]」と題し、皆さんから広く写真の投稿を呼びかけたところ、県内外を問わず多数の投稿が寄せられました。

[琵琶湖文化館ウェブサイトにて公開中]

本展では、これらの写真と併せて、琵琶湖文化館が保管する開館当時の貴重な記録写真や、琵琶湖博物館・大津市歴史博物館のデジタルアーカイブに残る古写真などをパネルにして展示し、皆さんの思い出と共にその歴史を振り返ります。

琵琶湖文化館のシンボルとして、一旦役目を終える大トンボの有終の美を飾る写真パネル展となりますよう、写真の記録ととともに、皆さんの記憶にも残していただければ幸いです。



会場

※会場①②とも展示する写真は共通です。

- ① 京阪びわこ浜大津駅ターミナルデッキ2階
(滋賀県大津市浜大津1丁目3) 改札出て右(大津港側)すぐ
観覧時間/終日
- ② 滋賀県庁2階・本館-新館間渡り廊下
(大津市京町4丁目1番1号) JR大津駅から東へ徒歩5分
平日のみ(土日祝日は閉庁)
観覧時間/8:30～17:15(県庁開館時間内)



昭和40年代(琵琶湖文化館の記録写真より)



主催
問合せ先

◆滋賀県文化スポーツ部文化財保護課 [文化財活用推進・新文化館開設準備室]
◆滋賀県立琵琶湖文化館 大津市打出浜地先

☎077-528-4681

☎077-522-8179

